

# 令和4年度事業報告について

## I. 概要

### 1. 令和4年度事業活動の概要

令和4年度は、経済・雇用のグローバル化や長期化するデフレ経済などの課題に加え、長引く新型コロナの影響によるサプライチェーンの混乱、ロシアのウクライナ侵攻によるエネルギーから食料品まで幅広い分野におよぶ原材料高、そして日米の金融政策の違いによる著しい円安など、我々企業経営者にとって大変厳しい状況であった。

このような中、会員各位のご理解とご協力により、本会の委員会活動においては、新たな試みとして共通テーマに基づいた合同委員会方式を採用して2年間にわたる調査研究活動を開始した。新型コロナの感染が落ち着きを見せ始めた年度後半からは、委員会活動における県外先行地域の視察調査をはじめ、新年例会や講演会事業などを実施することができた。

令和4年度の決算については、経常収益の合計 66,536,928 円に対し、経常費用は 60,413,827 円であり、このうち公益目的事業収入は 32,351,243 円、同費用は 36,452,058 円となった。

この結果、経常費用に対する公益目的事業費用の割合は 60.3%となり「公益社団及び公益財団法人の認定等に関する法律」（以下「法」）に定める公益目的事業比率（50%以上）及び収支相償（公益目的事業に係る収入が、その実施に要する適正な費用を償う額を超えないこと）の要件に適合した。しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、事業の一部中止や規模縮小を余儀なくされ経費支出が抑えられたことにより、法が定める遊休財産保有制限（遊休財産の額が、1年間の公益目的事業の費用額を超えないと見込まれること）の要件を満たすことができなかった。

### 2. 委員会事業の運営

公益目的事業の大きな柱である委員会事業では、新たに「デジタル」「グリーン」「安全安心」のキーワードの下に大テーマを設定し、複数の委員会による合同委員会方式での調査研究活動を開始した。

### 3. 社会貢献事業の運営

委員会事業と並ぶ公益目的事業として、下記のとおり社会貢献事業を実施した。

#### (1) ボランティアプロフェッサー事業

大学コンソーシアムとちぎとの協定に基づき、宇都宮大学（大学院を含む）、作

新学院大学及び白鷗大学の3校へ延べ19名の講師を派遣した。

(2) 講師派遣事業

小中学校、高等学校等合わせて33講演を実施し、延べ75名の会員を講師として派遣した。

(3) 表彰事業

会員と外部委員で構成される表彰選考委員会を開催し、優秀経営者賞に1名、優秀起業家賞に1名、社会貢献活動賞に1団体、美しいまちづくり賞に1団体を選定した。

(4) その他の事業

栃木県教育委員会からの依頼に基づき、教員の社会体験研修受入事業、教員採用試験面接委員派遣事業等を例年どおり実施した。

また、栃木県産業振興センターなど関係団体とともに実行委員会を組織し、経済団体新春講演会を開催した。

**4. 講演会事業の運営**

一般県民等を対象にした公益目的の演会等を2回開催し、県民の経済問題等への関心を高めた。

**5. 会員研修事業・親睦会事業**

会員研修事業として、モーニングセミナーを計画どおり10回開催した。

また、会員親睦事業は、新型コロナウイルス感染の感染拡大により中止となった。

**6. 会員の推移**

本会の求心力・発信力を高めるため、引き続き入会促進活動を積極的に展開した。

令和4年度は、新たに正会員6名を迎え、年度末の正会員数は267名となった。

## II. 活動状況

### 1. 総会（法人管理）

6月16日にベルヴィ宇都宮において令和4年度総会を開催した。総会議長には定款第15条に基づき、松下正直筆頭代表理事が選任された。

議案と報告事項は以下のとおりである。なお、議案は全て原案通りに可決された。

議事録署名人は、定款第18条に基づき総会議長である松下正直筆頭代表理事が務めた。

	開催日	内 容
1	6月16日	議 題：① 令和3年度事業報告・決算について 報 告：① 令和4年度事業計画・収支予算について ② 幹事の選任について

### 2. 理事会（法人管理）

定款第26条に基づき筆頭代表理事、代表理事、専務理事及び理事によって構成される理事会を、次のとおり5回開催した。理事会には、当会の業務、財産の状況等を調査、監査する監事が出席した。

また、ガバナンス強化の観点から、筆頭代表理事、代表理事及び専務理事の業務執行状況について、4か月を超える間隔で2回以上理事会に報告することが求められており、5月及び12月に開催された理事会において行った。

各回の議案及び報告事項は下記のとおりである。

	開催日	内 容
1	5月18日	議 題：① 令和3年度事業報告について ② 令和3年度決算について ③ 令和4年度総会の開催について ④ 会員の新規入会について 報 告：① 令和3年度下期理事の業務執行状況について ② 会員の異動について
2	7月14日	議 題：① 幹事の選任について 報 告：① 会員の異動について
3	10月20日	議 題：① 会員の新規入会について 報 告：① 会員の異動について
4	12月21日	議 題：① 令和5年度予算策定方針（案）について 報 告：① 令和4年度上期理事の業務執行状況について ② 会員の異動について

5	3月15日	議 題：① 今後の法人格について（案） ② 令和5年度事業計画（案）について ③ 令和5年度収支予算（案）について ④ 会員の新規入会について ⑤ 幹事の選任について（案） 報 告：① 会員の異動について
---	-------	---

### 3. 幹事会（法人管理）

幹事会規程に基づき設置した幹事会を、次のとおり4回開催した。

各回の議案及び報告事項は下記のとおりである。

	開催日	内 容
1	5月18日	議 題：① 令和3年度事業報告について ② 令和3年度決算について ③ 令和元年度～3年度 各委員会・研究会の活動報告（案）について 報 告：① 財産（社有車）の取得について ② 令和4年度理事会・幹事会の日程変更について
2	10月20日	議 題：① 法人格移行に係るあり方検討会について 意見交換：① 理事会と幹事会の位置付けについて
3	12月21日	議 題：① 令和5年度予算策定方針（案）について 報 告：① 法人格移行に係るあり方検討会報告書について ② 令和5年度総会、理事会、幹事会等の開催日程について
4	3月15日	議 題：① 今後の法人格について ② 令和5年度事業計画（案）について ③ 令和5年度収支予算（案）について 報 告：① 令和4年度表彰選考結果について ② 参与の採用について

### 4. 企画運営委員会（他2：共益事業）

企画運営委員会設置運営要領に基づき、当会の事業を円滑に推進するため企画運営委員会を、次のとおり6回開催した。

各回の議案及び報告事項は下記のとおりである。

	開催日	内 容
1	4月20日	議 題：① 令和4年度サマーセミナーについて ② 4経済同友会交流会の開催内容について 報 告：① 令和4年度企画運営委員会活動計画について ② 令和4年度プロスポーツ観戦事業の実施について
2	7月13日	議 題：① 4経済同友会交流会の開催内容について ② 令和4年度報道代表者との意見交換会の開催について ③ 令和4年度プロスポーツ観戦事業の観戦先選定について 報 告：① 令和4年度親睦会事業について
3	9月14日	議 題：① 親睦会事業の開催内容について 報 告：① 5経済同友会 教育担当委員会交流会の実施について ② 経済団体新春講演会の開催について ③ 令和3年度決算状況等について
4	11月9日	報 告：① 新年例会の開催について ② 令和4年度予算の執行状況について ③ 4経済同友会交流会の行程等について
5	2月15日	議 題：① 令和5年度収支予算（案）等について 報 告：① 令和5年度ゴルフ大会の開催について ② 4経済同友会交流会の開催について ③ 令和4年度第2回講演会の開催について
6	3月9日	議 題：① 令和5年度収支予算・事業計画（案）について ② 令和5年度サマーセミナーの開催（案）について ③ 令和5年度企画運営委員会の活動計画について

## 5. 委員会事業（公1：公益目的事業）

### (1) 「デジタル」合同委員会

キーワード：デジタル

大テーマ：デジタル技術の社会実装の促進

- 産業政策委員会（活動テーマ「デジタル化促進による地域産業の変革」  
～栃木の企業が真のDX価値を実装するために～）

委員長 荒井 大

副委員長 石川 均、川口 達哉、小林 博文、清 幹広、関 雅樹、

野田 和郎、平野 一昭

事務局担当 倉井 文雄

○ 行財政改革委員会（活動テーマ「行財政のデジタル化と広域連携の推進」）

委員長 水沼 孝夫

副委員長 荒井 友章、荒井 大、大曲圭一郎、児玉 博利

事務局担当 内野 宏基

<活動方針>

企業が真のDX価値（データとデジタル技術を駆使したビジネスの変革、企業文化の変換）を実装するための調査研究を行う。（産業政策委員会）

デジタル技術を駆使して変革を遂げる、価値を創造するために必要なプロセスや枠組みについての調査研究を行う。（行財政改革委員会）

<活動概要>

活動テーマの下に合同委員会を4回開催した。

① 第1回合同委員会（6月9日）

本年度の活動計画について協議するとともに、栃木県の各担当者を招き「自治体及び産業界におけるデジタル化の現状と課題等」をテーマに講演会及び意見交換を実施した。

② 第2回合同委員会（8月26日）

民間企業におけるDXに向けての取組事例の紹介、及びサプライチェーンから見る中小企業へのサイバー攻撃の実態とその対策に関する講演会を開催した。

③ 第3回合同委員会（会津若松視察：10月24日～25日）

デジタル技術の社会実装の促進に向けた企業・社会の取組に向けて、デジタル化先進地である会津若松市を視察した。

視察先：会津若松市役所、アクセンチュア(株)、会津大学

④ 第4回合同委員会（3月13日）

これまでの調査研究活動から見えてきた課題等や今後の活動について協議を行った。併せて、「デジタル先進自治体の概要と事例」についての講演会を開催した。

(2) 「グリーン」合同委員会

キーワード：グリーン

大テーマ：カーボンニュートラルに向けた企業・社会の変革

○ 経営問題委員会（活動テーマ「脱炭素経営の実践に向けて」

～VUCAな時代の温室効果ガス削減の先進企業を目指して～）

委員長 古口 勇二

副委員長 石川 英明、木内 久生、内藤 靖、吉原 正博

事務局担当 篠原 隼

- 社会問題委員会(活動テーマ「カーボンニュートラルの実現に向けた地域戦略」～持続可能な環境立県とちぎの構築に向けて～)

委員長 新井 孝則

副委員長 石川 均、上野 勝弘、清 幹広、吉田 元

事務担当者 高田有紀乃

#### <活動方針>

温室効果ガス削減の取組を「企業価値の向上」として捉え、温室効果ガス削減の先進企業を目指すための調査研究を行う。(経営問題委員会)

本県をカーボンニュートラルの先進県に押し上げるために県単位・県民単位で取り組むべき課題を明らかにするための調査研究を行う。(社会問題委員会)

#### <活動概要>

活動テーマの下に合同委員会を4回開催した。

##### ① 第1回合同委員会(5月26日)

本年度の活動計画について協議するとともに、栃木県の各担当者を招き「カーボンニュートラルの実現に向けた栃木県の取組について」と題して、栃木県のロードマップ及びとちぎグリーン成長産業振興指針について講演をいただくとともに、質疑応答・意見交換を行った。

##### ② 第2回合同委員会(7月28日)

企業が脱炭素に取り組む理由や脱炭素に向けた具体的な取組についての知見を得るため、外部講師を招聘し「カーボンニュートラル時代に企業が求められる対応」と題しての講演会を開催した。

##### ③ 第3回合同委員会(北海道視察:9月28日～30日)

カーボンニュートラルに向けた企業・社会の取組が進む「脱炭素先進地域」である札幌市及び石狩市を視察した。

視察先:石狩市、北海道ガス(株)、曾澤高圧コンクリート(株)

##### ④ 第4回合同委員会(2月13日)

提言書の策定に当たり今後の方向性等について協議するとともに、神奈川県横浜市で脱炭素経営に取り組む中小企業の経営者を招聘し「中小企業こそメリットを出せる脱炭素経営」と題した講演会を開催した。

#### (3)「安全安心」合同委員会

キーワード:安全安心(地方創生)

大テーマ:とちぎの魅力を高めるまちづくり・ひとづくり

- 地域振興委員会(活動テーマ「自信を持って伝えたい、まちづくり」～地域の持続的発展に向けて～)

委員長 宮本 誠

副委員長 大曲圭一郎、北上 和博、黒崎めぐみ、郡司 成江、酒井 誠、  
野田 和郎

事務局担当 渡邊 健

- 国際化推進委員会（活動テーマ「グローバル人財に選ばれるとちぎづくり」  
～共生社会の実現に向けて～）

委員長 石川 尚子

副委員長 郡司 成江、田村 篤史、陳 賢徳、吉田 元

事務局担当 長谷 智子

- 社会貢献活動推進委員会（活動テーマ「栃木の未来を担う人財づくり」  
～次世代から選ばれる栃木を目指して～）

委員長 名村 史絵

副委員長 黒崎めぐみ、古口 勇二、橋本 恵美、羽石 和樹

事務局担当 櫻井 由紀

#### <活動方針>

県民が栃木の良さを認識し、地域への愛着を持つことでシビックプライドが醸成される。地域内外の多様な人材の活用等を掘り起こし、選ばれるとちぎづくりを目指す調査研究を行う。（地域振興委員会）

栃木県がグローバル人財にとって安全安心な生活を送ることができる魅力的な場所として世界のグローバル人財に伝わり、グローバル人財に選ばれるような受け入れ態勢を構築するための施策について調査研究を行う。（国際化推進委員会）

将来の栃木県を担う人財を確保するために取り組むべきことは何か。若者たちが地元の魅力を感じ、地元で活躍したいと思う、栃木に人が集まるための施策についての調査研究を行う。（社会貢献活動推進委員会）

#### <活動概要>

活動テーマの下に2回の合同委員会を開催するとともに、各委員会が個別に調査研究活動をおこなった。

##### ① 第1回合同委員会（8月19日）

人口減少、将来にわたる地域の活力維持、若者の県外流出という合同委員会の共通課題の解決に向けて、宇都宮市出身で元つくば市副市長、那須塩原市及びさくら市の市政アドバイザーでもある講師を招聘し、「共創による都市経営」をテーマに、地方自治の現場で実践されてきた取組や、現在取り組んでいる「次世代を育てる」活動などについて、ご講演をいただいた。

##### ② 第2回合同委員会（12月16日）

第1部として「若者が参加するまちづくり・ひとづくり」をテーマに、栃木県の取組と、真岡まちづくりプロジェクトの取組について、事例発表をおこなった。

第2部では、「とちぎの魅力を高めるまちづくり・ひとづくり」をテーマに4名のUIJターン・外国人の方を交え、多様な視点からリレートークを行った。

第3部では、「暮らしたい、働きたいと思える地域にするにはどうすればよいかプロジェクト」をテーマに、大学生と会員等によるグループワーク及び若者の視点によるプロジェクトの発表を行った。

#### (4) 地域振興委員会

##### ① 第1回委員会（7月20日）

栃木県の職員を招聘し、「ブランド力向上における戦略の方向性」、「強みを生かした戦略的な観光地づくり」をテーマに、県の取組についてご講演いただいた。

##### ② 第2回委員会（長野視察：11月17日～18日）

歴史と優れた景観を活かし、40年前から地域住民と行政との協働によるまちづくり取り組んでいる長野県小布施町を訪問し、地域課題の解決に向けて協働するまちづくり、若者との接点づくりによる「小布施のまちづくり」について調査研究を行った。

#### (5) 国際化推進委員会

##### ① 第1回委員会（7月27日）

栃木県の職員を招聘し、「とちぎの国際戦略～世界から選ばれるとちぎ～」について、県の取組についてご講演をいただいた。

##### ② 第2回委員会（10月26日）

宇都宮大学国際学部の職員を招聘し、次月に視察予定の東京・新大久保の概要について事前学習するとともに、宇都宮大学のCMP Sの取組について、ご講演をいただいた。

##### ③ 第3回委員会（東京視察：11月30日）

東京外国語大学多言語多文化共生センターを訪問し、共生社会の実現に向けた取組について調査した。併せて、新大久保エリアを訪れ多国籍化が進む現状を視察するとともに、在日韓国人の方から韓日交流や地域社会との共生の取組等について、ご講演をいただいた。

##### ④ 第4回委員会（浜松視察：2月2日～3日）

日本一ブラジル人が多いまち・浜松市における多文化共生の取組について調査するため、浜松市・市多文化共生センター及び浜松経済同友会の外国人材の定着・定住等の取組を聴取するとともに、会員企業の視察を行った。

## (6) 社会貢献活動推進委員会

### ① 第1回委員会（7月6日）

講師派遣事業の更なる充実と協力会員の増加策等について協議するとともに、講師経験者2名による実践紹介を行った。

### ② 第2回委員会（群馬視察：11月28日～29日）

経済や産業、教育環境が本県と似ている群馬県の高等教育について調査するため、共愛学園前橋国際大学、公立大学法人高崎経済大学、群馬県立女子大学を訪問し大学生のキャリアアップ支援等について調査するとともに、群馬経済同友会と講師派遣事業や高校生のインターンシップ事業、県（総合教育センター）との連携等について意見交換を実施した。

### ③ 講師派遣事業、とちぎ子どもの未来創造大学連携事業（通年）

当委員会が中心となり、小中学校、高等学校の児童・生徒、教員等を対象に講師派遣事業を実施した。

また、栃木県教育委員会と連携して「とちぎ子どもの未来創造大学事業」を実施する、会員に対して「本物体験講座」の開設について協力を依頼した。

### ④ 5経済同友会教育担当委員会交流会（11月4日）

中部・富山・群馬・新潟・栃木の5経済同友会教育担当委員会交流会については、新型コロナの影響により、「キャリア教育の充実について」をテーマにしたパネルディスカッションをオンラインにより開催した。交流会の様子は本会ホームページにおいて動画配信した。

## (7) 未来経営研究会

大テーマ：「変化する経営」～21世紀を生き抜く～

研究テーマ：「レジリエント企業を目指して～21世紀を生き抜くために～」

代表世話人 佐藤 伸之

副代表世話人 石川 尚子、木内 久生、澤田 雄二、田村 篤史、  
平野 和正

事務局担当 黒崎由希子

### ① 第1回例会（8月5日）

「どん底からの会社再建」と題して、会社全焼、コロナ禍で売上7割減に見舞われた経営者が、倒産の危機からどうやって効率経営に変えたのか、万が一、会社が非常事態に陥ったらどのように動くべきなのか、貴重な体験からご講演をいただいた。

### ② 第2回例会（那須視察：10月13日～14日）

若くして家業を継ぎ、那須豪雨や東日本大震災等、多くの困難を乗り越え事業を発展されてこられた経営者の方から100年後の那須を見据えた事業展

開のご講話をいただいた。併せて、那須地域に新しく立地した大手企業や那須地区の地域資源を活用し持続可能な事業展開を行っている企業の視察を実施した。

③ 第3回例会（12月7日）

「しなやかで強い組織の作り方～レジリエント・カンパニーへの道～」と題して、VUCAな時代、環境の変化にどう対応するか、などについてご講演をいただいた。

④ 第4回例会（高知視察：2月20日～21日）

「積極的で革新的な技術開発力で、顧客満足度の向上を永遠に追求する」などの経営理念により、SDGs経営や脱炭素経営に挑戦している(株)高知丸高を視察した。当該企業は、自社技術による土木工事のほか、学校建設による若者の教育、人材育成に取り組むなど、国際貢献にも積極的であった。

(8) 栃木交流研究会（活動テーマ「栃木の自然・歴史・文化に触れる」）

会 長 黒崎めぐみ

副会長 大曲圭一郎、北上 和博、小林 博文、佐藤 和幸、清 幹広  
高橋 研、服部 晃

事務局担当 内野 宏基

① 第1回視察（6月2日）

内陸型工業団地としては国内最大規模である清原工業団地に立地する、脱炭素社会に対応した最新の電熱併給施設「清原スマートエネルギーセンター」（運営：東京ガスエンジニアリングソリューションズ(株)）を視察した。

② 第2回視察（9月21日）

宇都宮市の中心部にありながら、普段はなかなか立ち入ることが出来ない、(株)SUBARU航空宇宙カンパニー宇都宮製作所を視察した。工場内では、ボーイング社に代表される多種多様な航空機の主要部品の製造や、民間機や陸上自衛隊のヘリコプターの製造、メンテナンス等も行われていた。

③ 第3回視察（12月2日～3日）

新型コロナの影響により実施出来ていなかった宿泊を伴う視察（那須視察）を2年ぶりに実施することができた。土づくりで世界の農業への貢献に取り組む会員企業・(株)関東農産や那須の観光施設等を視察するとともに、那須温泉を代表する老舗温泉宿に宿泊するなど、那須の大自然と観光、温泉と食などを堪能し、素晴らしい「栃木の魅力」を体感することができた。

#### ④ 第4回視察（2月21日）

鹿沼市、足利市方面の視察を実施した。鹿沼市では、革新的な製品により歯科医療分野においてグローバルシェアNo.1である(株)ナカニシを訪問し、生産現場を視察するとともに経営理念、戦略等について伺った。また足利市では独自の取組により世界中から観光客を呼び込んでいる「あしかがフラワーパーク」を視察し、顧客満足度向上のための日々の取組などについて伺った。

#### （9）広報活動

当会の活動について、広くかつ分かりやすく発信するため、季刊誌「同友」（発行部数各 520 部）を発行し、会員をはじめとする企業経営者や有識者、メディア関係者、関係団体、本県出身国会議員、県議会議員、行政担当者等へ配付した。

また、当会の公益事業活動情報等を広く県民へ発信するため、県政記者クラブを通しての情報発信やホームページの内容更新・充実に取り組んだ。

### 6. 社会貢献事業（公2：公益目的事業）

#### （1）災害時応急対策業務実施協定事業

県内外において災害が発生し、支援物資が必要となった場合に、会員企業の持つ物資等を栃木県からの要請に基づき、有償・無償にて提供するため、県と「災害時における応急対策業務の実施に関する協定」を継続して締結した。

#### （2）ボランティアプロフェッサー事業

平成24年3月28日に締結した「大学コンソーシアムとちぎと社団法人栃木県経済同友会との講師派遣事業に関する協定」に基づき、宇都宮大学（大学院を含む）、作新学院大学及び白鷗大学の3校へ延べ19名の講師を派遣した。

#### （3）教員の社会体験研修受入事業

栃木県教育委員会からの依頼に基づき、教員3名を3社・団体（本会を含む）の会員企業等が受け入れ、1年間の社会体験研修を実施した。

#### （4）教員採用試験面接委員派遣事業

栃木県教育委員会からの依頼に基づき、公立学校新規採用教員選考試験面接委員として会員企業41社から延べ83名の面接委員を派遣した。

開催日：8月19日（金）～21日（日）

場 所：栃木県総合教育センター、宇都宮工業高等学校

#### (5) 講師派遣事業

次世代を担う若者を健全でたくましく育成していくため、小中学校・高等学校等で合わせて33講演を実施し、延べ75名を講師として派遣した。

#### (6) 表彰事業

本県の発展、産業の振興や地域活性化に貢献している経営者等を表彰するため、表彰事業対象者の推薦について新聞等で広く呼びかけ、3月に各賞受賞者を決定するための選考委員会を開催した。選考結果は次のとおり。

- ① 優秀経営者賞 菊地 義典 氏 (菊地歯車(株) 代表取締役社長)
- ② 優秀起業家賞 湯澤 隆司 氏 (株ユザワ 代表取締役)
- ③ 社会貢献活動賞 一般社団法人カゼトツチ
- ④ 美しいまちづくり賞 蔵の街かど映画祭実行委員会

#### (7) 経済団体新春講演会事業

栃木県産業振興センター、栃木県商工会議所連合会、栃木県中小企業団体中央会等17団体からなる経済団体新春講演会実行委員会(委員長:松下正直筆頭代表理事)は、本県産業の発展に資することを目的に、新春経済講演会を開催した。

開催日: 1月18日(水)

演 題: 国際情勢と日本外交

講 師: 藪中三十二 氏 (立命館大学客員教授)

参加者: 約300名

### 7. 講演会事業(公3:公益目的事業)

本県産業の振興その他活力ある地域社会の形成を図るため、広く一般県民を対象に、経済問題や社会問題の専門家や学識経験者等を招いた講演会等を3回開催した。

#### ① 第1回講演会

開催日: 6月16日(木)

演 題: 世界経済の展望

講 師: 滝田 洋一 氏 (日本経済新聞社 特任編集委員)

参加者: 116名

#### ② 第2回講演会

開催日: 3月1日(水)

演 題: 2024年の選択に向かう米国の政治と政策

～始まった2年間の模索と、世界・日本への示唆～

講 師: 安井 明彦 氏

(みずほリサーチ&テクノロジーズ調査部副部長 主席エコノミスト)

参加者: 110名

③ 経済団体新春講演会（再掲）

開催日：1月18日（水）

演題：国際情勢と日本外交

講師：藪中三十二氏（立命館大学客員教授）

参加者：約300名

8. 会員研修事業（他1：共益事業）

(1) モーニングセミナー

1月と8月を除く毎月第2水曜日に計10回実施した。

	開催日	内 容	参加者
1	4月13日	演題：株式会社北研ときのご種菌業界 講師：株式会社北研 相談役 川嶋 健市 氏	63名
2	5月11日	演題：企業を取り巻くサイバー犯罪の現状 講師：栃木県警察本部サイバー犯罪対策課栃木 課長 仲山 博隆 氏	69名
3	6月8日	演題：2022 コロナ・ウクライナ問題下の化学業界・ア ジアの現場あれこれ 講師：株式会社板通 代表取締役社長 板橋 信行 氏	66名
4	7月13日	演題：働き方改革 断行 講師：株式会社TMC経営支援センター 代表取締役会長 岡部 正治 氏	63名
5	9月7日	演題：HELLO, NEW CITY ～新しいまちの暮らしスーパースマートシティう つのみや 始動～ 講師：宇都宮市長 佐藤 栄一 氏	67名
6	10月13日	演題：デクセリアルズの「進化への挑戦」 ～VUCAな時代に持続的に成長するためには～ 講師：デクセリアルズ株式会社 代表取締役社長 新家 由久 氏	69名
7	11月9日 (経済講演)	演題：米欧の経済情勢と政策対応の展望 講師：株式会社野村総合研究所 金融デジタルビジネスリサーチ部 シニア研究員 井上 哲也 氏	69名

8	12月14日	演 題：電気料金高騰の背景について ～特別高圧・高圧の電気料金メニューに関して～ 講 師：東京電力エナジーパートナー株式会社 販売本部北関東本部 栃木エリア担当部長 五十嵐 勉 氏	58名
9	2月9日	演 題：自動車業界を取り巻く環境とSUBARUの取 り組み 講 師：株式会社SUBARU 航空宇宙カンパニー技術開発センター システム設計部部長兼自立システム設計部部長 平木 健太郎 氏	58名
10	3月8日 (経済講演)	演 題：2023年の世界経済見通し 講 師：SMBC日興証券株式会社 金融経済調査部 チーフ為替・外債ストラテジスト 野地 慎 氏	54名

## (2) サマーセミナー

昨年に引き続き新型コロナ感染拡大防止の観点から、1日だけの開催となった。  
第1部講演会、第2部委員会活動の成果報告会の構成により実施した。

日 時：7月1日(金) 14:00～17:30

会 場：ホテル東日本宇都宮

参加者：77名

### 【第1部 講演会】

演 題：国際情勢と日本経済の展望と将来

講 師：竹内 淳一郎 氏

(日本銀行 金融高度化センター長)

### 【第2部 委員会活動の成果報告会】

令和元年度から令和3年度の調査・研究活動の成果として、栃木県知事に提出した提言内容について、4委員長から報告があった。

報告者：内藤 靖 氏 (産業政策委員会 前委員長)

郡司 祐一 氏 (地域振興委員会 前委員長)

吉田 元 氏 (社会問題委員会 前委員長)

石川 尚子 氏 (国際化推進委員会 委員長)

### (3) 新年例会

筆頭代表理事から年頭所感、代表理事から委員会・研究会活動指針・テーマ発表、新委員長等から所信表明があった。

日 時：1月6日（金）

会 場：ホテル東日本宇都宮

参加者：109名

### (4) 全国経済同友会事業

#### ① 第34回全国経済同友会セミナー（ひょうご・神戸大会）

新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となり、代替え措置としてオンラインによる特別プログラム（基調講演、パネル討議）が実施され聴講した。

#### ② 2022年度全国経済同友会事務局長会議

岩手県盛岡市において開催され、事務局長が参加した。

開催日：9月8日（木）～9日（金）

会 場：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

#### ③ 2022年度全国経済同友会代表幹事円卓会議

群馬県高崎市において開催され、筆頭代表理事、代表理事、専務理事等が参加した。

開催日：12月5日（月）

会 場：Gメッセ群馬

## 9. 親睦会事業（他2：共益事業）

会員間の親睦を図る目的で、ゴルフ大会及びプロスポーツ観戦事業を実施した。

### (1) ゴルフ大会

7月（那須塩原市）と10月（宇都宮市）に開催し、合計61名が参加した。

### (2) サマーセミナーエクスカージョン【中止】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のためサマーセミナー事業を縮小し1日間の開催とし、翌日のエクスカージョンは実施しなかった。

### (3) 親睦事業（フェスティバル）【中止】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止としたが、全会員あてクリスマスプレゼントを配布した。

### (4) プロスポーツ観戦

会員アンケートを実施し、9月に栃木SC観戦、11月に宇都宮ブルックス観戦を実施し、合計39名が参加した。

### Ⅲ. 会合別参加人数

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

	会合名	会合数	参加者
1	総会	1	171
2	理事会	5	67
3	幹事会	4	133
4	役員選考委員会	1	12
5	企画運営委員会	6	79
6	「デジタル」合同委員会 (産業政策委員会・行財政改革委員会)	4	176
7	「グリーン」合同委員会 (経営問題委員会・社会問題委員会)	4	97
8	「安全安心」合同委員会 (地域振興委員会・国際化推進委員会・社会 貢献活動推進委員会)	2	78
9	地域振興委員会	2	42
10	国際化推進委員会	4	80
11	社会貢献活動推進委員会	2	25
12	未来経営研究会	4	87
13	栃木交流研究会	4	80
14	サマーセミナー	1	77
15	サマーセミナーエクスカージョン	0	0
16	ボランティアプロフェッサー事業	3	19
17	教員の社会体験研修受入事業	1	3
18	教員採用試験面接委員派遣事業	3	83
19	講師派遣事業	33	75
20	表彰事業(選考委員会)	1	10
21	講演会事業	3	526
22	モーニングセミナー	10	636
23	新年例会	1	100
24	全国経済同友会セミナー	0	0
25	全国経済同友会代表円卓会議	1	5

26	ゴルフ大会	2	61
27	親睦事業（フェスティバル）	0	0
28	プロスポーツホームゲーム観戦事業	2	39
	合 計	104	2,761

#### IV. 会員の推移

##### 1. 平成30年度から令和4年度までの5年間における会員の推移

	年 度	期首	増加	減少	期末
1	平成30年度	276	10	7	279
2	令和元年度	279	9	11	277
3	令和2年度	277	4	8	273
4	令和3年度	273	8	10	271
5	令和4年度	271	6	10	267
	合 計		37	46	

##### 2. 会員増強事業

会員増強活動の結果、令和4年度は次のとおり6名が会員となった。

(会員)

(敬称略・申込順)

	入会者	企業(団体)名	役職名
1	あゆは ひろし 阿由葉 寛	社会福祉法人足利むつみ会	理事長
2	ながしま たかまさ 長島 孝昌	(株)日昇堂	代表取締役
3	さたけ たかし 佐竹 隆史	(医)脳神経脊髄脊椎外科サービス	常任理事
4	いわみ たえ 石見 多恵	(株)プリオウェディングスT&S	取締役社長
5	やちゅうだ さとる 谷中田 悟	税理士法人アミック&パートナーズ	代表社員
6	わたなべ まさみち 渡邊 正道	友井タクシー(有)	専務取締役

(準会員)

(敬称略・申込順)

	入会者	企業(団体)名	役職名
1	なかむら だいすけ 中村 大輔	(株)アクティチャレンジ	専務取締役

### 3. 会員の異動

#### (1) 会員の交代について

##### ① 幹事の交代

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
1	くろうち かずお 黒内 和男	(株)とちぎテレビ	代表取締役社長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	すどう きいちろう 須藤揮一郎	(株)とちぎテレビ	代表取締役社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
2	のざわ ちあき 野沢 千晶	(株)NTTドコモ 栃木支店	支店長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	かわぐち たつや 川口 達哉	(株)NTTドコモ 栃木支店	支店長

##### ② 理事・幹事以外の会員の交代

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
1	つじなか あきひこ 辻中 昭彦	環境整備(株)	代表取締役社長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	うえだ てつや 上田 哲也	環境整備(株)	代表取締役社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
2	まつもと たかし 松本 貴史	日本生命保険(相) 宇都宮支社	支社長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	きたむら ふとし 北村 太	日本生命保険(相) 宇都宮支社	支社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
3	いしげ よしはる 石下 義治	リコージャパン(株) 栃木支社	支社長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	たぐち てつや 田口 哲也	リコージャパン(株) 栃木支社	支社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
4	おおいそ たかお 大磯 崇雄	損害保険ジャパン(株) 栃木支店	支店長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	たかはし さとし 高橋 敏	損害保険ジャパン(株) 栃木支店	支店長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
5	くらばやし かずしげ 倉林 和重	三菱電機(株) 関越支社	事業推進部長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	たかの のりひろ 高野 則弘	三菱電機(株) 関越支社	支社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
6	かがわ かつひと 加川 克仁	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 栃木支店	理事 支店長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	おの のりやす 小野 智康	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 栃木支店	理事 支店長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
7	こじま ひろし 小嶋 浩志	(株)三井住友銀行 北関東法人営業第二部	部長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	はっとり あきら 服部 晃	(株)三井住友銀行 北関東法人営業第二部	部長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
8	しもだ あつし 下田 篤	富士通 Japan(株) 栃木支社	支社長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	たかはし あきひと 高橋 章史	富士通 Japan(株) 栃木支社	支社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
9	うちかわ なおひと 内川 直人	日本電気(株) 宇都宮支店	支店長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	なかの たかし 中野 隆史	日本電気(株) 宇都宮支店	支店長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
10	たかぎ じゅんいち 高木 純一	日産プリンス栃木販売(株)	代表取締役社長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	しぶや ひろあき 澁谷 浩昭	日産プリンス栃木販売(株)	代表取締役社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
11	にしはら ひろあき 西原 普明	(株)巴コーポレーション	取締役常務執行役員 小山工場長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	すずき のぶたか 鈴木 信貴	(株)巴コーポレーション	執行役員 小山工場長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
12	さいとう ひでき 斎藤 英樹	邦和理工(株)	専務取締役

変更後

	氏名	企業名	役職名
	おおがき ともや 大柿 共矢	邦和理工(株)	代表取締役社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
13	せのお きよし 瀬野尾 清	栃木県電気工事(株)	代表取締役社長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	あくつ よしかず 阿久津義一	栃木県電気工事(株)	代表取締役社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
14	せき しょういち 関 正一	東武建設(株)	代表取締役相談役

変更後

	氏名	企業名	役職名
	いいの ひでお 飯野 秀夫	東武建設(株)	代表取締役社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
15	ほさか まさひろ 保坂 正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)	代表取締役社長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	ほさか まさと 保坂 正人	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)	代表取締役社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
16	ほうしとたかし 法師人尚史	元気寿司(株)	取締役執行役員

変更後

	氏名	企業名	役職名
	あずま みつのり 東 光法	元気寿司(株)	取締役専務執行役員

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
17	わしお ひでし 鷺尾 英司	日本通運(株) 宇都宮支店	支店長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	あまの やすひと 天野 泰仁	日本通運(株) 宇都宮支店	支店長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
18	ほさか 保坂 まさと 正人	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)	代表取締役社長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	ほさか 保坂 まさひろ 正裕	ブリヂストンタイヤ栃木販売(株)	代表取締役社長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
19	きたがみ 北上 かずひろ 和博	(株) J T B 宇都宮支店	支店長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	かの 鹿野 ひでかつ 英克	(株) J T B 宇都宮支店	支店長

## (2) 特別会員の交代

### ①大学等の長の交代

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
1	おおとも 大友 くに 邦	国際医療福祉大学	学長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	すずき 鈴木 やすひろ 康裕	国際医療福祉大学	学長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
2	しょうじ かずお 莊司 和男	足利大学・足利短期大学	学長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	すえたけ よしたか 末武 義崇	足利大学・足利短期大学	学長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
3	ちばてつや	文星芸術大学	学長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	たなかくみこ 田中久美子	文星芸術大学	学長

②経済団体の長・公的団体の長の交代

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
1	あさか たつお 浅香 達夫	(公財)栃木県産業振興センター	理事長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	みのわしげる 美野輪 茂	(公財)栃木県産業振興センター	理事長

変更前

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
2	ほさか まさひろ 保坂 正裕	栃木県産業協議会	会長

変更後

	氏名	企業名	役職名
	きだに たつお 喜谷 辰夫	栃木県産業協議会	会長

(3) 会員の退会

(敬称略・届出順)

	氏名	企業名	役職名
1	きくち せいじ 菊池 清二	(株)八幡	代表取締役
2	あくつ しゅんさく 阿久津俊策	(株)工藤設計	代表取締役
3	もりた かずほ 森田 一穂	(医)北斗会宇都宮東病院	相談役
4	さいた ただのり 財田 忠典	(株)ヤオハン	代表取締役社長
5	こだま ゆういち 小玉 裕一	小玉産業(株)	代表取締役社長
6	こせき まさふみ 古関 雅文	東洋紡(株) 宇都宮工場	工場長
7	わたなべ かずひろ 渡邊 和裕	(株)パワーファーマシー	代表取締役
8	かんだ まさたけ 神田 昌毅	アルファクラブ(株)	代表取締役
9	まちだ たかひろ 町田 卓大	(株)町田建塗工業	代表取締役
10	やまなか しげお 山中 重雄	(株)こぶし	取締役会長

(4) 名誉会員

(敬称略)

	氏名	企業名	役職名
1	かんの ちょうえもん 菅野 長右エ門	宇都宮大学	元学長 名誉教授

※令和4年9月15日ご逝去